

二〇二六年度 外国人留学生 大学院(修士課程) 入学試験問題

(文学研究科 全専攻共通)

(科目名:日本語)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2025年11月8日(土)

次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

【引用部分は削除しています】

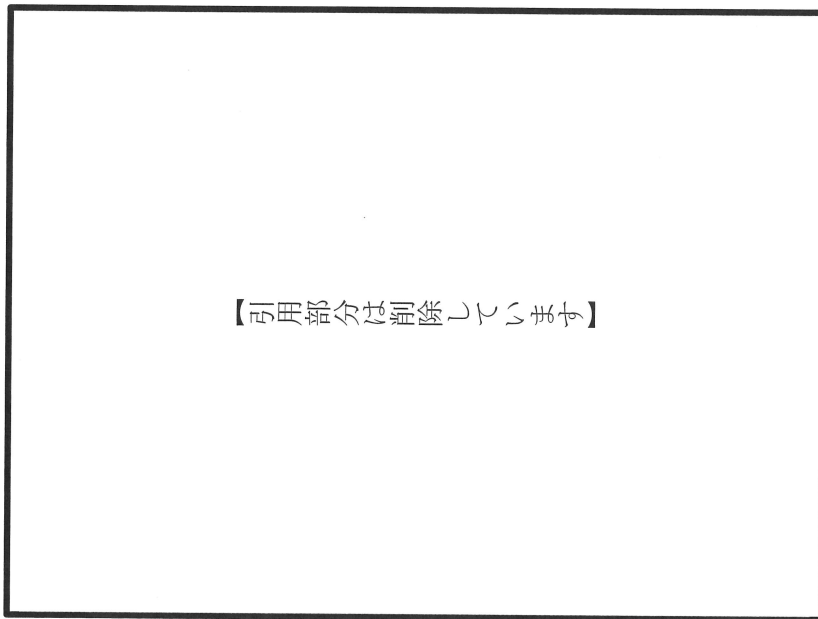
二〇二六年度 外国人留学生 大学院(修士課程) 入学試験問題

(文学研究科 全専攻共通)

(科目名:日本語)

2025年11月8日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--



【引用部分は削除しています】

(永田千茶「翻訳者の視点から——文脈を見る 行間を読む」による)

【一】 二重傍線部 a~j の部分を漢字・縦書きで書きなさい。

- a b c d e
- f g h i j

【二】 波線部ア~オの漢字の読み方をひらがな・縦書きで書きなさい。

- ア イ ウ エ オ

【三】 傍線部①「自分とは意見の異なる人の文章」について、この文章の筆者は、シン
チョウに読むと、むしろどうなるかと述べていますか。説明しなさい。

【四】 空欄 A に入る最も適した語を、次の a~e から一つ選び、○をつけな
さい。

- a 聞こえない b 静かな c うるさい d 区別できない e かすかな

二〇二六年度 外国人留学生 大学院(修士課程) 入学試験問題

(文学研究科 全専攻共通)

(科目名:日本語)

2025年11月8日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

【五】 空欄 **B** に入る最も適切な助詞を書きなさい。

【六】 傍線部②「混沌」、傍線部③「助長」の意味を説明しなさい。

②

③

【七】 空欄 **C** に入る最も適した語を、この文章から書き抜いて答えなさい。

【八】 空欄 **D** に入る最も適した語を、次の a ～ e から一つ選び、○をつけなさい。

a だから b もちろん c なぜなら d すなわち e では

【九】 傍線部④「聞く」から「聴く」への意識的な切り替えは誰にでも必要なのだろうとありますが、その理由を、「声の気配」という語を必ず入れて説明しなさい。

【十】 傍線部⑤「すぐに返書をする必要はない」とありますが、それはなぜですか。理由を記しなさい。

得点

2026年度 外国人留学生 大学院(修士課程)入学試験問題

(文学研究科 仏教学専攻)

(科目名:専門科目)

2025年11月8日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

【問題1】 次の仏教教義の中から一つを選び、論述しなさい。

- ① 諸行無常 ② 中道 ③ 三学 (戒・定・慧)

【問題2】 次の仏教者の中から一つを選び、論述しなさい。

- ① アーナンダ ② 玄奘 ③ 聖徳太子

【問題3】 次の仏典の中から一つを選び、論述しなさい。

- ① 『阿含経』 ② 『般若心経』 ③ 『往生要集』

二〇二六年度 外国人留学生 大学院(修士課程) 入学試験問題

(文学研究科 東洋史学専攻)

(科目名:専門科目)

2025年11月8日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題 次の問1・2の漢文史料を、歴史的な学術用語に配慮しながら、現代日本語に翻訳しなさい。
 解答はそのまま問題用紙に記入しなさい。
 問2は二枚目にあります。なお、()内は解答欄に書く必要はありません。

問1

治平中、大水求言、獬上疏曰：「中略今詔發天下忠義之士、必有極其所
 輒、以薦諸朝、一日萬機、勢未能盡覽、不過如平時下之中書、密院、至於
 無所行而後止。」(『宋史』卷三二、鄭解傳)

(現代日本語訳)

↓

得点

問 2

國初自太宗以來、通判得舉選人充京官。運判所舉人數、與提刑等。

(宋：吳會『龍溪漫錄』卷二「事始」)

(現代日本語訳)

↓